

# 神高トピックス

平成27年7月発行  
112号 発行 トピックス事務局

## 第45回 入学式 平成27年4月7日(火)



1学年の先生方

おめでとうございます。160名が入学しました。

## 新任教職員

- 伊藤 翔 (国語)
- 小林 瑛理子 (英語)
- 伊藤 駿 (理科)
- 松金 由佳里 (英語)
- 大川 正一 (国語)
- 鈴木 藍 (英語)
- 加藤 寿美 (技師)
- 本針 浩明 (技師)

## 校長室より

本校の目指す学校像は「ひとりひとりが意欲を持ち、輝きに満ちた学校」「社会に貢献できる有為な人材の育成」であります。この実現のために、基礎学力の向上、基本的生活習慣の確立、進路希望の実現、国際理解教育の充実など様々な教育活動を展開するなかで生徒の自己実現を図れる学校づくりを推進いたしております。

学習指導では、いばき学力向上推進事業の取り組みを軸に学校設定科目を設定し、チームティーチングや少人数授業を行っております。また、教員各が創意工夫した、丁寧で、分かりやすい授業を、生徒の学習意欲の向上に繋げてまいります。

生活指導では、社会人として必要なルールやマナーが身に付くように、きめ細かく指導しております。毎朝、教員が交替で登校指導や巡回指導を行っております。

進路指導では、生徒一人ひとりの進路希望の実現に向けて、基礎学力の定着やコミュニケーション能力の育成、大学進学に対応できる学力養成を目的とした特別活動としての「特進部」創設など、きめの細かい進路指導体制が整っております。

国際理解教育では、昭和63年からオーストラリアの「ローマ・ミッチェル中等高等学校」と交換留学を行い、姉妹校提携を結んでおり、現在までに、姉妹校との間で長期留学と短期留学を行い、グローバル化に対応できる多くの人材を輩出しております。

私たち教職員は、生徒一人ひとりが本校で学ぶことによって、自分の良さを見つけ、自信を持ち、主体的に考え、たくましく生きる力を身に付けてほしいと願っております。工都・神栖に相応しく、学校の教育活動を工場に例えるならば、将来への展望を持つ経営者、精密機械に精通した技師、修理や再生を得意とする職人たちが、製品一つひとつを手塩に掛けて作るようなものだと考えます。私たちはそういった質の高い製品を世に送り出す優良企業のように、質の高い生徒を世に送り出したいと日々精進を重ねております。私たち教職員は、信念を持つ経営者、優れた技師、熟練の職人のように、「神高クオリティ」を高め、「地域NO.1 神高ブランド」の推進に全力で取り組む所存であります。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

校長 野口 正男

## PTA・後援会 総会 5月16日(土)

たくさんのご参加をいただき、ありがとうございました。これからも、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いたします。



## 生徒総会



生徒が主体となり、「学校を良くしていこう」という総会となりました。

## 部活動 紹介・壮行会



本年度は、1年生の全生徒が、部活動入部ということもあり、どの部活も活気がありました。



## インターンシップ

各事業所に協力していただき、普段の生活とは違った経験ができました。また、この活動が神栖市の広報紙に取りあげられました。



## 進路関係

- ・進学に関する講座
- ・進路ガイダンス
- ・進学相談会
- ・進路講話 (就職希望者)
- ・求人票受付開始 (7/1~)
- ・会社見学, 訪問開始
- ・入社試験開始 (9/16~)



## クラスマッチ

雨のためドッジボールが中止となりましたが、他の種目(背渡り・長縄・バドミントン・バレーボール)は盛り上がり、各クラスとも『結束力』が強まりました。



## 交通安全講話



プロのスタントマンに、実際にあった交通事故を再現していただき、事故の怖さを実感することができました。

